

国宝指定以降の参拝者

350万人突破

臼杵石仏



350万人目の参拝者となった小林正孝さん(中央)と妻の祐庸子さん。左は中野市長

臼杵市深田の国宝臼杵石
仏で7日、1995年6月
の国宝指定以降の参拝者数
が350万人を超えた。節
目となつた参拝者に、中野
五郎市長が有機農産物など
市の特産品を贈った。

臼杵石仏の参拝者数は国
宝指定後、2002年度(約
23万6千人)を境に減少。
しかし本年度は9月末まで
の半年間で昨年同期に比べ
約5800人増え、復活の兆しも見られる。市は「年
間を通じて見どころを設
け、地域資源を磨くことで
今後も客を増やしたい」と
している。

(61)。多くの人に祝福され
ながら目録を受け、「もうび
っくり。石仏の風景は飛鳥
の風景によく似ていて時代
を感じ、趣がある」と感想
を述べた。

小林さんは妻の祐庸子さ
ん(58)と2泊3日で初めて
の九州旅行。この日フェリ
ーで別府市に着き、レンタ
カーで石仏を訪れた。

臼杵市の国宝臼杵石仏で、国宝指定以降の参拝者数が350万人を超えた。

臼杵では12月末まで「350万人達成記念キャンペーン」を開催。観覧券購入に、国宝臼杵石仏の500円記念硬貨を渡すほか、抽選で臼杵の特産品などが当たるクイズラリーもある。

臼杵石仏の参拝者数は国宝指定後、2002年度(約23万6千人)を境に減少。しかし本年度は9月末までの半年間で昨年同期に比べ約5800人増え、復活の兆しも見られる。市は「年間を通じて見どころを設け、地域資源を磨くことで今後も客を増やしたい」としている。

(2013年10月8日朝刊14面)

①臼杵石仏が国宝に指定された年は?
何体の石仏が指定されたでしょう。

②350万人という人数は、自分たちの住んでいる市町村に当てはめると、全員(人口)が何回訪れたことになるでしょう。計算してみよう。

③ほかに大分県内で国宝に指定されているものには何があるでしょう。調べてみよう。